

## 鈴鹿YEG 4月度例会 通常会員総会(案)

総務DX推進委員会起案

(1)日時 令和6年4月18日(木) 18:30~21:30

(2)場所 鈴鹿商工会議所4F大ホール [地図](#)

(3)趣旨 会の最上位機関である総会を開催し、令和6年度の事業報告、収支決算の承認を得るとともに、令和6年度の最重要項目を決議する。

(4)内容 第48回鈴鹿商工会議所青年部通常会員総会 開催

## 〈来賓予定者〉

				総会	懇親会
鈴鹿市	市長	末松 則子	様	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
鈴鹿市議会	議長	山中 智博	様	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
鈴鹿市商業団体連合会	会長		様	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(一社)鈴鹿青年会議所	理事長	伊藤 和也	様	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(一社)鈴鹿市観光協会	会長		様	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
鈴鹿市産業振興部	部長		様	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## 〈役員出席予定者〉

				総会	懇親会
鈴鹿商工会議所青年部	会頭	田中 彩子	様	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	副会頭	吉澤 茂	様	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	副会頭	田中 久司	様	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	副会頭	坂口 博文	様	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	副会頭	松島 康博	様	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	専務理事	内藤 俊樹	様	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	女性部会長		様	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## その他

- 1: 来賓・OBへの開催案内状発送 令和6年3月中に行います。
- 2: 来賓予定者の代理はお断りします。
- 3: 年会費40,000円+懇親会費8,000円は後日、御振込みいただきます。
- 4: 名刺を注文された方は、名刺代も併せて徴収いたします。
- 5: スーツ着用、ネクタイ、スカーフオフィシャルネクタイ推奨
- 6: バッジ(持っていない方は受付で配布、後日御振込み)
- 7: 役割担当

司会	総務DX推進委員会	桐生 常朗
受付	総務DX推進委員会、事務局	○○、○○、○○
会計	事務局	
接待	会長、直前会長、監事	泉、岡田、松林、山田
広報	総務DX推進委員会	○○、○○、○○
会場誘導	総務DX推進委員会	○○、○○、○○
写真撮影誘導	総務DX推進委員会	○○、○○、○○
受渡	総務DX推進委員会	○○、○○、○○
準備	総務DX推進委員会	全員

〈準備関係〉 事務局

開催案内状発送・総会資料・看板・領収書(懇親会)・前垂れ  
名刺代領収書・備品(旗・国歌CD、会歌CD・名札・文房具・来賓リボン・バッジ 等)

(5)タイムスケジュール

[総会会場レイアウト図](#)

[会席配置図](#)

議長シナリオ

司会シナリオ

15:00	委員会メンバー集合、会場準備		
15:45	新役員集合 集合写真撮影		
16:00	新旧役員集合 リハーサル		
18:00	受付開始	受付・会計	総務DX推進委員会・事務局
18:20	メンバー全員着席		
18:30	総会開催 来賓入場		
1:	開会宣言	副会長	杉本 智哉
2:	国歌斉唱		
3:	会歌斉唱		
4:	綱領朗読・指針唱和	副会長	櫛田 拓真
5:	会長挨拶	会長	泉 晃多
6:	来賓紹介		
7:	来賓祝辞	鈴鹿市	末松 則子 様
		鈴鹿市議会	山中 智博 様
8:	役員祝辞	鈴鹿商工会議所	田中 彩子 様
9:	資格審査	総務DX推進委員会委員長	今井 貴裕
10:	議長選出		
11:	議長確認	議長	木下 翔大

【第1号議案】令和5年度事業報告ならびに承認の件

令和5年度会長 岡田 基紀

未来創造委員会

Town Planning委員会

人間力向上委員会

地域活性化委員会

総務広報委員会

交流委員会

【第2号議案】令和5年度収支決算報告ならびに承認の件

令和5年度専務理事 中村 祐介

監査報告(川出・山野監事同席)

令和5年度監事 川出 友彦

令和6年度役員の紹介

会長 泉 晃多

【新役員紹介】

泉 晃多 岡田基紀 杉本智哉 前田 哲 三浦洋平 小野寺真志 勇まり子  
櫛田拓真 清水健太 松林大樹 山田雅一 今井貴裕 佐藤マサ 濱村恭平  
伊藤朋広 水谷一星 鎌田伸吾 西村力也 三船裕太 草深裕也 玉田篤範  
伊藤絵美 服部快芳 高士将気 加藤慶昭 西口 崇 中島慎之助  
堀川 恵 野間康友 森 雄一 土田英臣

【第3号議案】 令和6年度事業計画(案)承認の件

会長 泉 晃多

総務DX推進委員会

ビジネス向上委員会

未来創造委員会

地域活性化委員会  
広報ブランディング委員会  
組織活性化委員会

【第4号議案】 令和6年度収支予算(案)承認の件

専務理事 清水 健太

【第5号議案】 その他

19:27 新入会員紹介

西口崇、朝魯們、眞弓典子、米川莉央、桐生常朗、子安康文、平井佑樹、平子 史、水谷晴斗、  
森田員丈、若松美枝、梅林智之、高倉美礼、本田紗耶佳(職務執行者変更)  
※会長より各新入会員にバッジが手渡される(会長へバッジ受け渡し:○○)

12. 閉会宣言

副会長 三浦 洋平

19:40 懇親会会場(THE DINING)へ移動

■(6) 懇親会 :鈴鹿サークットTHE DINING 2F(会費) 8,200円 振り込みにて徴収  
総会終了後商工会議所からTHE DININGへ移動  
※タイムスケジュールはビジネス向上委員会の事業計画書による

- ・着座 食事はコース。
- ・懇親会費は当日の3日前よりキャンセル費用が発生致します。  
8,200円(会費全額)を徴収させていただきます。
- ・帰路バス 平田町駅 行き 21:45出発 乗車人数23名)※人数多ければピストン可
- ・ドリンクメニュー  
(瓶ビール、麦、芋焼酎、ウィスキー、レモンチューハイ、ワイン、ノンアルコールビール、  
ウーロン茶、オレンジジュース、コカコーラ)。

■(7) その他

入会者名簿

R6総会4月度例会収支予算

サークット見積り&キャンセルポリシー

R5通常会員総会報告書

□ 檢討事項 ■ 承認事項

## 令和6年度第【 4 】回役員会起案

## 事業名

鈴鹿YEG 4月度例会 通常会員総会(案)

## 相当委员会

総務DX推進委員会

## 作成者

今井貴裕

## □ 収支予算(案)

## □ 収入の部

明細		金額(税込)
項目	明細	金額(税込)
<input type="checkbox"/> 総会費		¥300,000
<input type="checkbox"/>		
	計	¥300,000

## □ 支出の部

項目	明細	金額(税込)
□ 総会資料代	300部	¥93,000
□ 看板代	総会・懇親会看板(3,600×550 ユホ紙)	¥22,000
□	運搬・設置・回収費用	¥10,000
□ 会場代	OB総会会場、来賓控室(鈴鹿サーキット)	¥99,000
□ ホットコーヒー	OB30名×500円	¥15,000
□ 会場代	総会会場(鈴鹿商工会議所4F大ホール)	¥5,000
□ リハーサル会場代	総会会場(鈴鹿商工会議所4F大ホール)	¥5,000
□ 懇親会費	アトラクション費	¥25,000
□ 予備費		¥26,000
	計	¥300,000

※懇親会費は本会計に計上しない為、詳細は別途下記の通り記載。

## □ 猥親会について

開催店舗	鈴鹿サーキット The DINING	
項目	明細	金額(税込)
□ 懇親会費	青年部105名 事務局 2名 OB会 20名	¥1,041,400
□	合計 127名×¥8,200円	

## 質疑應答事項記錄

# 事業計画書

■検討事項 □承認事項

令和6年度 第【4】回役員会起案

□ 事業名	第48回鈴鹿商工会議所青年部通常会員総会 懇親会
□ 日 時	令和6年 4月18日 20:15~21:45
□ 場 所	鈴鹿サーキット THE DINING 2F
□ 担 当	ビジネス向上委員会
□ 対 象	青年部会員及びOB会
□ 目的(ねらい)	懇親会を通じ、OB会や現役メンバーとの交流を図る事。 また、今年度の各委員会がどのような委員会を目指しているかを周知することで、意識の共有を図る事を目的とします。
□ 内容	<ul style="list-style-type: none"><li>今年度の6委員会(副会長は担当委員会)と監事、会長、専務、出向理事、直前会長をまとめた、計7グループのメンバー構成が伝わるスライドショーで紹介。</li><li>上記の7グループで下記の内容を発表。</li></ul>
発表内容	<ul style="list-style-type: none"><li>事前に委員会で考えた5項目のレーダーチャートを発表してもらう。 *レーダーチャートは現時点での委員会の評価を示した5項目で、発表内容は今後の委員会活動でどのように変えていきたいかが分かる内容。</li></ul>
発表の流れ	<ul style="list-style-type: none"><li>メンバーの顔写真と名前が入った動画(約1分~1分半)を流している間にステージに移動。</li><li>動画の最後にレーダーチャートが出るので、それを基に委員長と監事、会長、専務、出向理事、直前会長の代表者が発表(2分~2分半)。</li><li>前の委員会が発表している時に次グループはステージ袖で待機。</li></ul>
発表順番	<ul style="list-style-type: none"><li>総務DX→ビジネス向上→未来創造→地域活性化→広報プランディング→組織活性化→監事、会長、専務、出向理事、直前会長の順</li></ul>
□ タイムスケジュール	<p>20:15 懇親会開始 20:16 開会の挨拶(小野寺 真志 副会長) 20:17 会長挨拶(泉 晃多 会長) 20:20 乾杯(加藤 昌也 OB会長) 20:25 各委員会の発表(入退場込みで約4分で7セット) 20:53 歓談 21:35 中締めの挨拶(前田 哲 副会長) 21:40 集合写真 21:45 OBお見送り 21:55 全体での締めの挨拶(今井 貴裕 委員長) 22:00 解散</p>

## ビジネス向上委員会

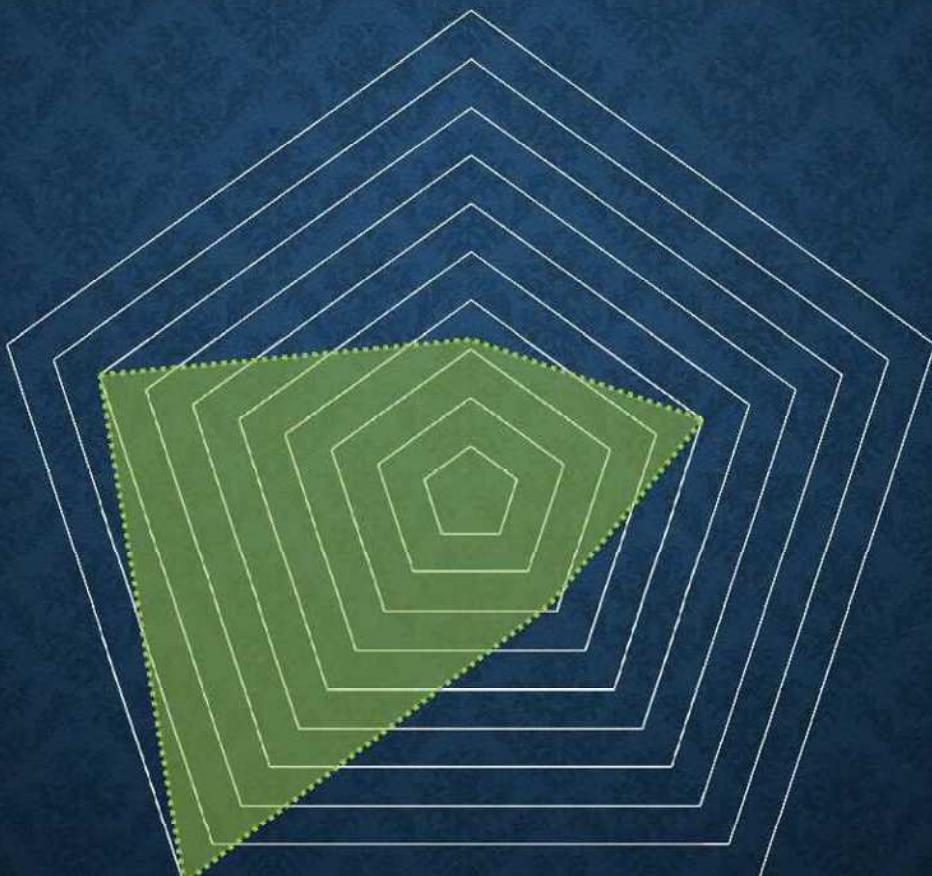
仲の良さ

頭脳

お酒の強さ

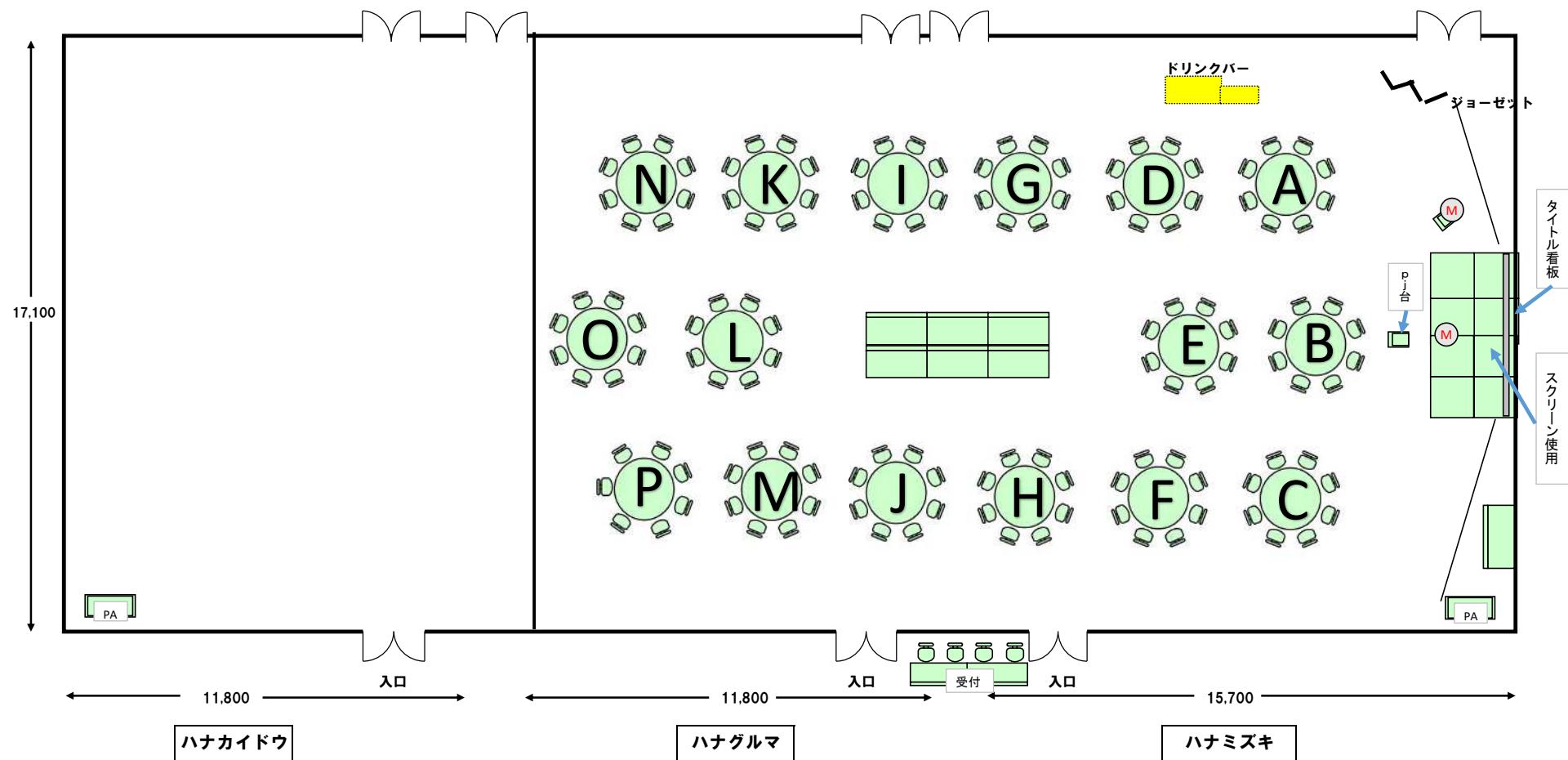
例会

飲み会



4/18 鈴鹿商工会議所 青年部 懇親会 様

レイアウト…懇親会着席127名



□ 檢討事項 ■ 承認事項

令和6年度 第【4】回役員会起案

事業名	第48回鈴鹿商工会議所青年部通常会員総会懇親会		
担当	ビジネス向上委員会	作成者	伊藤 朋広

## □ 収支予算（案）

## □ 収入の部

## □ 支出の部

項目	明細	金額（税込）
□		¥0
□		
□		
□		
□		
□		
計		¥0

※懇親会費は本会計に計上しない為、詳細は別途下記の通り記載。

## □ 猥親会について

開催店舗		
項目	明細	金額（税込）
<input type="checkbox"/> 懇親会費		
<input type="checkbox"/>		

## 質疑應答事項記錄

## 金令鹿 YEG 5月度例会 (案)

広報プランディング委員会

□ (1) 日 時 : 令和6年5月16日 (木) 19:30~21:30

□ (2) 場 所 : 商工会議所4F大ホール

□ (3) 趣 旨 : 現在のウェブ社会、競争化社会において、プランディングは時代を勝ち抜くための重要な要素であります。YEGにおいても、これまでの活動をさらに地域で根差していくためには、避けは通れない課題です。本例会において、プランディングのイロハを学んでいただくことにより、団体活動のみならず、社業においても取り組んでいただける道を開いていくことを目的とします。

□ (4) 内 容 : タイトル『プランディング入門編』

## 第1部 そもそもプランディングって?

1. ブランドとは?
2. プランディングとは?
3. プランディングの種類  
(インナーブランディング、アウターブランディング)  
(サービスプランディング、企業プランディングなど)
4. 目的、メリット
5. 立案からの流れ
6. 手法・施策例
7. 成功に向けてのポイント5
8. 有名企業の成功例
9. まとめ

## 第2部 ワーク

1. 個人または自社に置き換えて、考えてみよう
2. 各委員会に置き換えて、考えてみよう (年度末に検証)
3. 発表

## まとめ

□ (5) タイムスケジュール

- |       |                     |
|-------|---------------------|
| 16:00 | 委員会メンバー集合、会場準備      |
| 19:00 | 受付開始 [受付]           |
| 19:30 | 開会の辞 [広報プランディング委員会] |
| 19:31 | 通常例会 [司会]           |
1. 青年部会歌齊唱 (全員)
  2. 『綱領』朗読・『指針』唱和 (勇副会長)
  3. 会長挨拶・報告・三重県連報告 (泉会長)
  4. 日本YEG報告

- 組織活性化委員会 (土田出向理事)  
理念形成委員会 (森出向理事)  
5. 東海ブロック委員会報告 ( )  
6. 三重県連交流委員会報告 ( )  
7. 委員会報告並びに委員会活動について  
8. 3分間スピーチ 今井 貴裕 (総務DX委員会)  
伊藤 朋広 (ビジネス向上委員会)  
9. その他報告事項

20:00 開始・趣旨説明  
20:02 第1部 ブランディングについて  
20:30 第2部 ワーク1  
20:50 ワーク2  
21:15 発表  
21:26 出席率発表 (総務DX委員会)  
21:27 監事講評 (山田監事)  
21:30 閉会の辞

□ (6) 懇親会 : (場所) 未定  
(会費) 未定

□ 檢討事項 ■ 承認事項

## 令和6年度第【 4 】回役員会起案

事業名	5月度例会『ブランディング入門編』		
担当	広報ブランディング委員会	作成者	高士 将氣

## □ 収支予算（案）

## □ 収入の部

項目	明細	金額（税込）
□ 委員会予算		¥20,000
□		
□		
□		
□		
□		
	計	¥20,000

## □ 支出の部

※懇親会費は本会計に計上しない為、詳細は別途下記の通り記載。

<input type="checkbox"/> 懇親会について		
開催店舗		
項目	明細	金額（税込）
<input type="checkbox"/> 懇親会費		
<input type="checkbox"/>		

## 質疑應答事項記錄

## 金鈴鹿YEG 7月度例会

地域活性化委員会

□ (1) 日 時 : 令和6年7月20日 (土) 時間未定

□ (2) 場 所 : 鈴鹿ハンター特設会場～鈴鹿サーキット (前夜祭会場)

□ (3) 趣 旨 : 「交通安全キャンペーン出会いいふれあいフェア2024/バイクであいたい/パレード」は本年で26回目を迎えます。本事業を通して「交通安全・マナーアップ」「モータースポーツのまち鈴鹿」を全国から集うライダーのみならず、多くの市民へ推進し、地域経済の活性化・交通安全啓蒙にも繋がる様に開催します。

□ (4) 内 容 :

① 交通安全啓蒙として、鈴鹿ハンター特設会場より鈴鹿サーキット8耐前夜祭会場までバイクでパレードします。

ア) 予定参加台数 : 500～600台 (案)  
募集期間 : 令和6年5月6日 (月)～5月20日 (月) (案)  
※1週間程度延ばす可能性あり  
募集方法 : 鈴鹿YEGホームページ 募集サイトより  
参加費 : 3,500円～4000円 (1,000円金券+安全管理費etc) (案)  
募集案内 : 未定

イ) 応募数 : 目標700台

ウ) 当選発表 : 6月3日 (月) 鈴鹿YEG HPにて (案)

② 付帯事業 (案)

ア) ウエルカム鈴鹿 のぼり掲示 (100本程度)  
パレードコース・中央道路の区間にパレード開催のぼりを掲示

イ) チェッカーマップ  
Webページ掲示

ウ) プレパレード  
日時未定  
商工会議所→椿大神社→鈴鹿市役所  
鈴鹿市長表敬訪問

エ) おもてなし事業

●参加賞  
Tシャツetc

●手旗の配布  
　　当日に沿道やハンター内で配布予定

●会場イベント  
　　交通安全イベント等

□ (5) タイムスケジュール (案)

9:00 委員会メンバー集合  
10:00 メンバー集合  
11:00 会場イベント  
14:00 受入開始  
16:00 ステージイベント  
16:20 ライダーズミーティング  
16:30 出発式典・祈祷  
17:10 スタンバイ  
17:20 パレードスタート  
17:50 片付け・撤収作業開始  
18:20 終了

□ (6) 覧覧会 : 未定

□ (7) 活動報告及び予定

日時	訪問先	担当者
12月8日	鈴鹿サーキット	東 良平 様 吉岡 祐一郎 様
未定	鈴鹿ハンター	
未定	鈴鹿市	
未定	鈴鹿警察署	

□ (8) その他

## □ 檢討事項 ■ 承認事項

## 令和6年度 第【 4 】回役員会起案

事業名	7月度例会「出会い系フェア2024 バイクであいたいパレード」		
担当	地域活性化委員会	作成者	玉田 篤範

## □ 収支予算（案）

## □ 収入の部

項目	明細	金額（税込）
□ 委員会予算		¥1,000,000
□ 鈴鹿サーキット協賛金	企画料として	¥2,200,000
□ 協賛金	二輪車普及協会	¥20,000
□ パレード参加費	3,500円×500台	¥1,750,000
□		
□		
□		
□		
□		
□		
	計	¥4,970,000

## □ 支出の部

項目	明細	金額(税込)
□ 本部		¥250,000
□ バイクエリア		¥140,000
□ ステージ		¥450,000
□ 広報・渉外・その他		¥1,080,000
□ 沿道		¥850,000
□ 応募・当選		¥650,000
□ 会場イベント		¥300,000
□		
□		
□ 予備費		¥1,250,000
	計	¥4,970,000

## 質疑應答事項記錄



# 交通安全キャンペーン ・出会いふれあいフェア2024

## 「バイクであいたいパレード」

### 企画書

## 【開催概要】



日 時 令和6年7月20日（土） 17時20分スタート（案）  
場 所 鈴鹿ハンター特設会場（三重県鈴鹿市算所2-5-1）→鈴鹿サーキット（約3.5km）（案）  
主 催 鈴鹿商工会議所青年部  
共 催 ホンダモビリティランド株式会社 鈴鹿サーキット  
後 援 鈴鹿市・鈴鹿商工会議所・鈴鹿市商業団体連合会・（一社）鈴鹿市観光協会  
協力企業・団体 鈴鹿モータースポーツ友の会・（株）鈴鹿ハンター・本田技研工業（株）鈴鹿製作所  
（一社）日本二輪車普及安全協会・鈴鹿商工会議所女性部

※ 共催・後援・協力企業 団体 2023年実績  
(順不同・敬称略)



## 【開催趣旨】

交通安全キャンペーン 出会いふれあいフェア2024「バイクであいたいパレード」も本年で26回目を迎えます。本事業を通して「交通安全・マナーアップ」「モータースポーツのまち鈴鹿」を全国から集うライダーのみならず多くの市民へ推進し地域経済、観光事業の活性化にも繋がる様に開催します。

## 【開催テーマ】

交通安全キャンペーン 出会いふれあいフェア2024  
「バイクであいたいパレード」

# 【コンセプト】

## 《A》 交通安全啓蒙活動の推進

- 参加ライダーへの交通安全Tシャツまたは準ずる物の着用
- 交通安全手旗の作成配布

## 《B》 地域経済活性化事業の推進

- 鈴鹿市内の飲食店等との企画（市内地域振興券の発行）

## 《C》 モータースポーツ都市活動の推進

- パレードコースにのぼりを掲示



## 【イベント概要①-1】

●参加台数 約500～600台（案）

●募集要項 ①開催趣旨をご理解いただき、車両構造法令に基づき、安全走行可能な方

②8耐観戦チケット所有者

③個人・グループ（10台まで）での応募可能（台数未定）

④鈴鹿市民限定で約200

●応募方法 鈴鹿商工会議所青年部HPにて募集 ※応募者多数の場合は抽選

●応募期間 令和6年5月6日（月）～5月20日（月）（案）※1週間延ばす可能性あり

●当選発表 令和6年6月3日（月）鈴鹿商工会議所青年部HPにて当選発表（案）

種別	2023年度	本年度（案）	1,000円券
一般応募 (個人・グループ)	214台	200台	○
鈴鹿市民枠	190台	200台	○
働くバイク	13台	10台	×
OB会・女性部	7台	20台	×
他単会	25台	50台	○
インストラクター	18台	20台	×
8パレマン	1台	1台	×
合計	468台	501台	



## 【イベント概要①-2】

### 《ステージ》(案)

- ライダーズミーティング ※参加ライダーへ交通安全ルールの周知徹底
- 椿大神社による交通安全祈祷

### 《会場》2023実績

- 体験型イベント（キッズバイク）

### 《沿道》(案)

- 中央道路、パレードコースにのぼりを掲示（100本程度）
- パレードコース、近隣住民への手旗の配布

### 《付帯事業》(案)

- 鈴鹿市内の飲食店等との企画（市内地域振興券の発行）

# 【開催スケジュール】 (案)

- 14:00 ～ 受入開始 (受入終了:16:00)  
16:00 ～ ステージイベント  
16:20 ～ ライダーズミーティング  
16:30 ～ 出発式典・祈祷  
17:10 ～ スタンバイ  
17:20 ～ パレードスタート (先頭)  
17:50 ～ 最後尾西ゲートIN  
17:55 ～ 全車コースIN (130R手前に待機)  
18:00 ～ 国際レーシングコース走行スタート  
18:20 ～ チェッカーフラッグ贈呈式 (場所未定)  
18:30 ～ パレードイベント終了

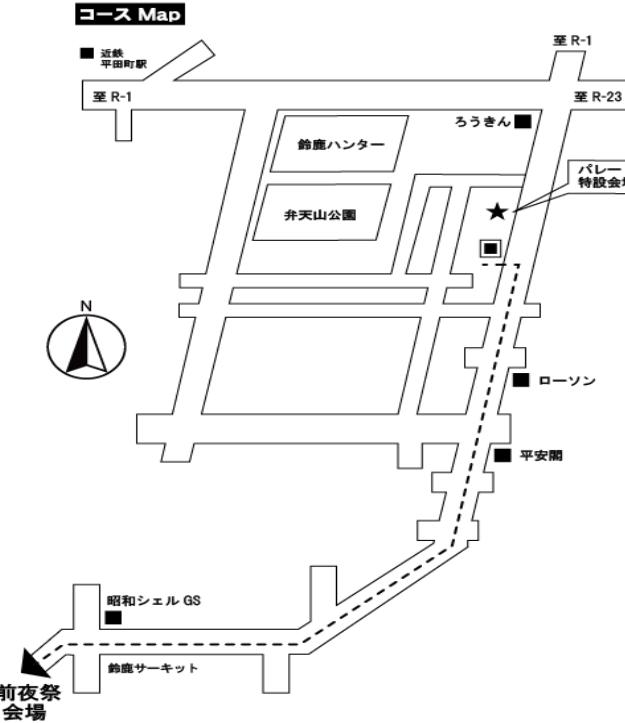


## 【開催経路図】

鈴鹿ハンター特設会場（三重県鈴鹿市算所2-5-1）から  
鈴鹿サーキット-国際レーシングコース（約3.5km）まで  
※鈴鹿サーキットコースは別とする

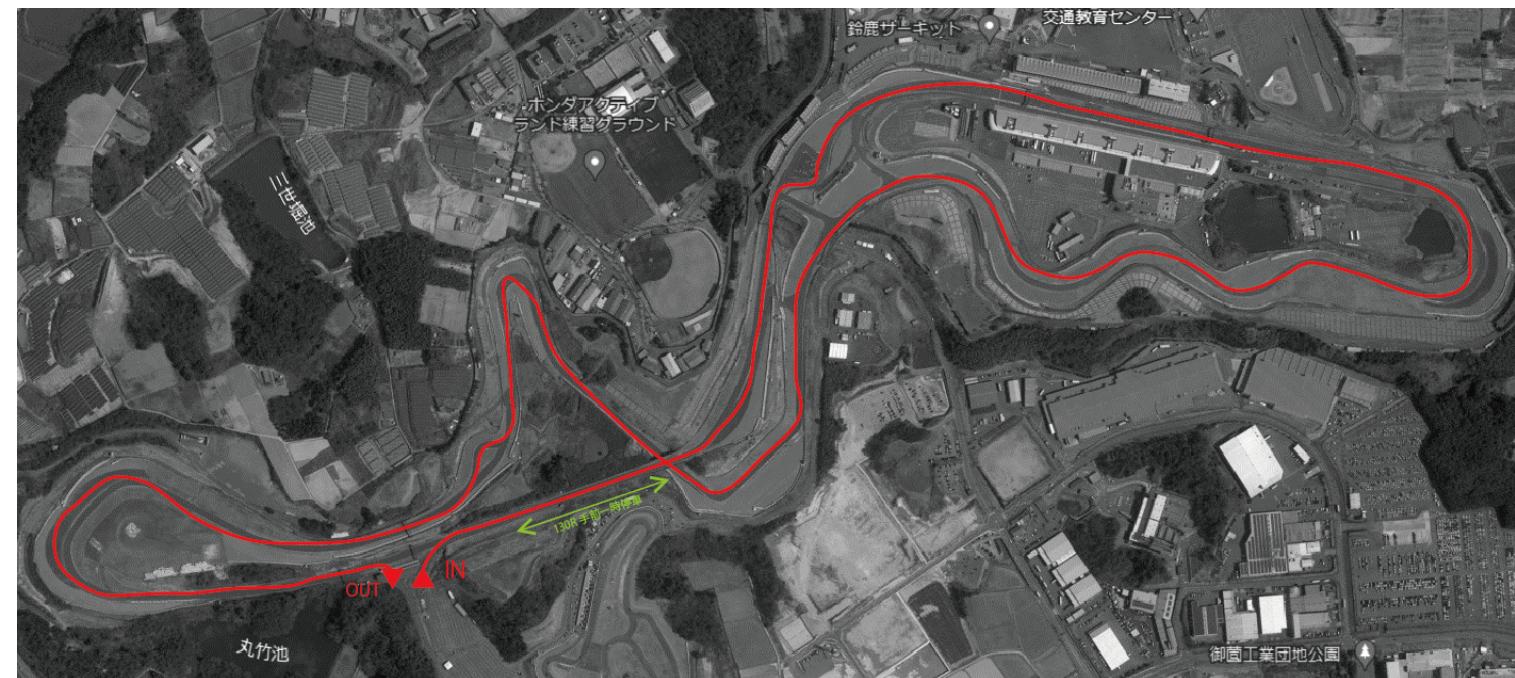
### ■鈴鹿ハンター～鈴鹿サーキット

※西ゲートからコースイン



### ■鈴鹿サーキット（国際レーシングコース）

※西コースイン～西コースアウト



# 【広報企画】（案）

- 市広報メディアの活用
- ポスター・チラシの作成（公共施設、店舗、各種団体、新聞折込等、配布予定）
- 地元メディアの活用（新聞社、ラジオ局等）
- SNSの活用（Instagram・Facebook等）

	2024年4月	5月	6月	7月	8月	9月
企画運営	実行委員会設立			開催	決算・実施報告	
全体・PR		鈴鹿YEGHPに公開		ポスター・チラシ・市報		
パレード		5月6日募集開始（案） 5月20日募集締切・抽選（案） 書類発送		プレパレード 看板取付		
ステージ		出演者交渉依頼	出演者決定	スケジュール確定		
ブース		出店交渉依頼	出店者決定			
その他		協賛交渉依頼	共催・協力決定			関係各所へのお礼

# 事業計画書

□検討事項

■承認事項

令和6年度第【 4 】回役員会起案

□ 事業名	4月度『F1事業』 鈴鹿YEG 忍者小屋（案）
□ 日 時	令和6年4月5日（金）8:00～15:00 4月6日（土）8:00～15:00 4月7日（日）8:00～15:00
□ 場 所	鈴鹿サーキット稻生駅周辺
□ 担 当	執行部
□ 対 象	鈴鹿F1日本グランプリ観戦者
□ 目的（ねらい）	2024F1日本グランプリが今年も鈴鹿の地で開催されます。世界各地から訪れるモータースポーツファンの皆様に日本ならではのおもてなしと合わせて、鈴鹿のPRを行い、鈴鹿のイメージアップとより良い未来へ繋げることを目的とします。
□内 容	【鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会】の加入団体として、鈴鹿市（産業振興部 商業観光政策課）とタイアップし園外にてインバウンド向けのPRを行い、おもてなしをします。
<ul style="list-style-type: none"><li>・ サーキット園外 鈴鹿サーキット稻生駅周辺</li></ul>	
① 鈴鹿YEG 忍者小屋フォトブース（案）	ともいきの国伊勢忍者キングダム様にご協力いただき、忍者や将軍の格好をしたキングダムスタッフと共に記念撮影を行う。 ※キングダムスタッフ 2～3名予定 ※顔はめパネルなど検討中
	
② 鈴鹿PR	鈴鹿市からのPRチラシを配布する
③ 飲食販売ブース	鈴乃屋に依頼しドリンクや軽食を販売し、サーキットまでの道のりをより充実した時間にしていただく

- ・協力企業：ともいきの国伊勢忍者キングダム  
〒519-0603 三重県伊勢市二見町三津 1201-1
- ・準備物：鈴鹿 YEG 手配  
鈴乃屋準備物（アルコール、ソフトドリンク、軽食）  
鈴鹿市手配  
テント 2 張り※鈴乃屋、忍者小屋各テント 1 張り、机・椅子、  
鈴鹿市 PR 用チラシ、のぼり  
ともいきの国伊勢忍者キングダム手配  
キングダムスタッフ（5 名予定）、来場者用かぶと
- ・参加人数：午前約 10 名 午後約 10 名予定
- ・メンバーの役割  
園外：フォトブース盛り上げ、誘導、写真撮影、チラシ配り  
鈴乃屋の販売手伝い（調理、会計、ドリンク販売、準備片付け）

- タイムスケジュール（3 日間園内・外同様）
- 08:00 AM 班会場集合・オープン（鈴鹿サーキット稻生駅）
  - 09:00 園内ブースオープン
  - 11:20 AM 班終了
  - 11:30 PM 班会場集合・再開（鈴鹿サーキット稻生駅）
  - 14:00 園内ブース終了
  - 15:00 撤収

駐車場（案）三重県立稻生高校エリア※鈴鹿市調整中

- ・事前に駐車されるメンバーに係者証明書を配布
- ・駐車場～会場までは徒歩にてお願いします。

必要人数

- ・4月5日（金） 午前：約 10 名 午後：約 10 名
- ・4月6日（土） 午前：約 10 名 午後：約 10 名
- ・4月7日（日） 午前：約 10 名 午後：約 10 名

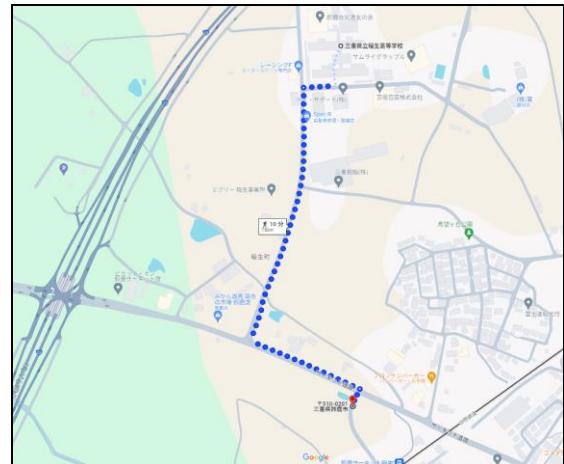
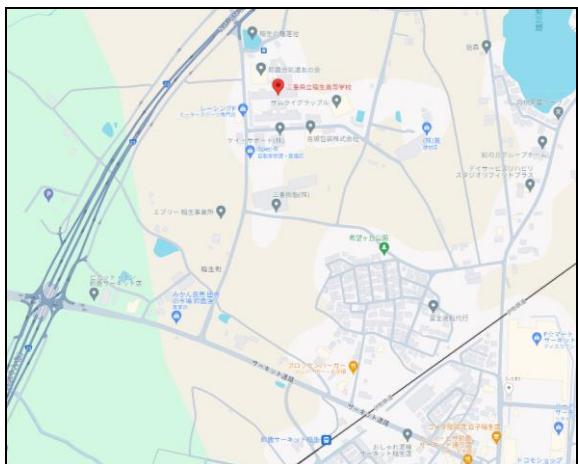
※基本的に期間中 1 回参加とし、3 日間で委員会別で割り振りを行い手分けして参加いただきます。

※参加日時の希望を AT にて募らせていただきます。

その他

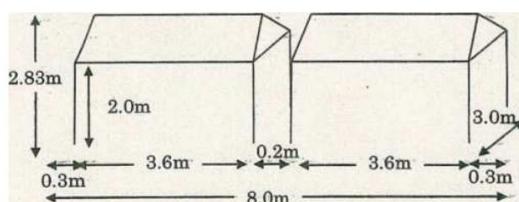
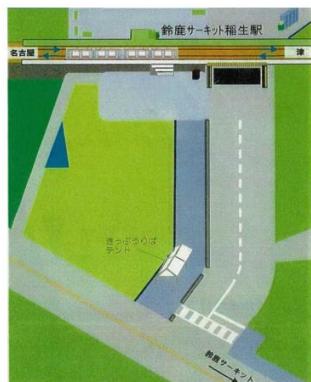
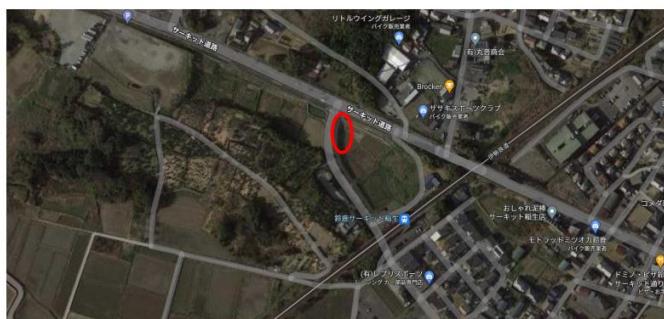
- ・服装 ブルゾンまたはピットシャツ着用
- ・2月22日（木）9:30 より五十子館長と Zoom 打合せを行いました。
- ・2月26日（月）16:00 より市役所後藤さんと打合せを行いました。
- ・3月4日（月）13:30 より市役所後藤さんと打合せを行いました。

・メンバー駐車場（案）三重県立稻生高校エリア※鈴鹿市調整中



・鈴乃屋（園外ブース）

園外場所



事 業 名	4月度『F1事業』 鈴鹿YEG 忍者小屋（案）		
-------	-------------------------	--	--

担 当	執行部	作成者	清水 健太
-----	-----	-----	-------

## □ 収支予算（案）

□ 収入の部		
項目	明細	金額（税込）
□ 全体事業費		¥20,000
□		
□		
□		
□		
□		
□		
□		
	計	¥20,000

□ 支出の部		
項目	明細	金額（税込）
□ 会場設営（園内）	テント、机、イス(鈴鹿市)※鈴鹿市協賛	¥0
□ 会場設営（園外）	テント2張り、机、イス(鈴鹿市)※鈴鹿市協賛	¥0
□ 忍者小屋（園外）	キングダムスタッフ3名、来場者用かぶと※鈴鹿市協賛	¥0
□ メンバー飲食代	1,000円×15名分(5名×3日間) ※終日参加者のみ	¥15,000
□		
□ 予備費		¥5,000
	計	¥20,000

## 質疑応答事項記録

月度	質疑	月度	回答

# 事業計画書

□検討事項

■承認事項

令和6年度第【 4 】回役員会起案

□ 事業名	4月度事業 【成功祈願～すべては輝く未来のために～】
□ 日 時	令和6年4月18日(木) 12:20~14:00
□ 場 所	椿大神社
□ 担 当	執行部
□ 対 象	鈴鹿商工会議所青年部会員
□ 目的(ねらい)	令和6年度会員総会の前に御祈祷を行うことで、青年部活動における委員会事業及び各活動の成功とさらなる飛躍を願い、より良いスタートに繋げることを目的とします。
□内 容	<p>・【成功祈願。～すべては輝く未来のために～】</p> <p>椿大神社の御祭神・猿田彦大神さまは、みちびきの神として広く崇敬されており、地元鈴鹿では古くから最も親しまれている神社です。その椿大神社にて令和6年度YEG活動の成功と飛躍を願い、参拝及び御祈祷を行います。</p> <p>① 本宮までの参道を執行部先導で委員会ごとに組織団順に並んで歩く ② 本宮での参拝の際は執行部を前列に委員長・副委員長と続く ③ 本宮でのご祈祷の際は前列に会長を中心に両サイドへ委員長に並んでいただき、執行部はその次に続く ④ 神職より会長を筆頭に各委員会の委員会名と委員長名を読み上げていただき活動及び事業の成功を祈願する</p> <p>[御祈祷とは]</p> <p>神様に個人や団体の願いを伝えてその御加護が受けられるようにお祈りします。</p> <p>① 神前にて神職が祝詞を奏上していただく。 ② 鈴払いを行い、邪心を祓い心身を清めていただく。 ③ 御祈祷作法</p> <p><a href="#">参拝・ご祈祷   参拝・お祓い・ご祈祷   椿大神社 (tsubaki.or.jp)</a></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・準備物：スーツ・オフィシャルネクタイ or スカーフ・バッヂ</li><li>・参加費：椿神社御祈祷料 全体で 30,000 円</li><li>・参加人数：30名～50名程度</li></ul>

□ タイムスケジュール

- 11:30 執行部メンバー集合  
12:20 椿会館西側砂利駐車場お手洗い前集合（参加者）  
12:30 会長挨拶（泉会長）  
12:35 趣旨説明（杉本筆頭副会長）  
12:50 本殿参拝  
13:00 御祈祷受付  
13:10 御祈祷  
13:40 御祈祷終了  
13:45 写真撮影（本殿前）  
13:50 中締め（駐車場にて）  
14:00 現地解散



○椿会館前駐車場 ※集合場所



○参道入り口



○手水舎（てみずや）



○本殿 ※全員で参拝する

□ 檢討事項 ■ 承認事項

## 令和6年度第【 4 】回役員会起案

事業名	4月度事業【成功祈願～すべては輝く未来のために～】		
担当	執行部	作成者	清水 健太

## □ 収支予算（案）

## □ 収入の部

項目	明細	金額（税込）
□ 全体事業費		¥30,000
□		
□		
□		
□		
□		
□		
	計	¥30,000

## □ 支出の部

項目	明細	金額（税込）
□ 御祈祷代	1 団体あたり御祈祷代として	¥30,000
□		
□		
□		
□		
□		
□		
	計	¥30,000

※懇親会費は本会計に計上しない為、詳細は別途下記の通り記載。

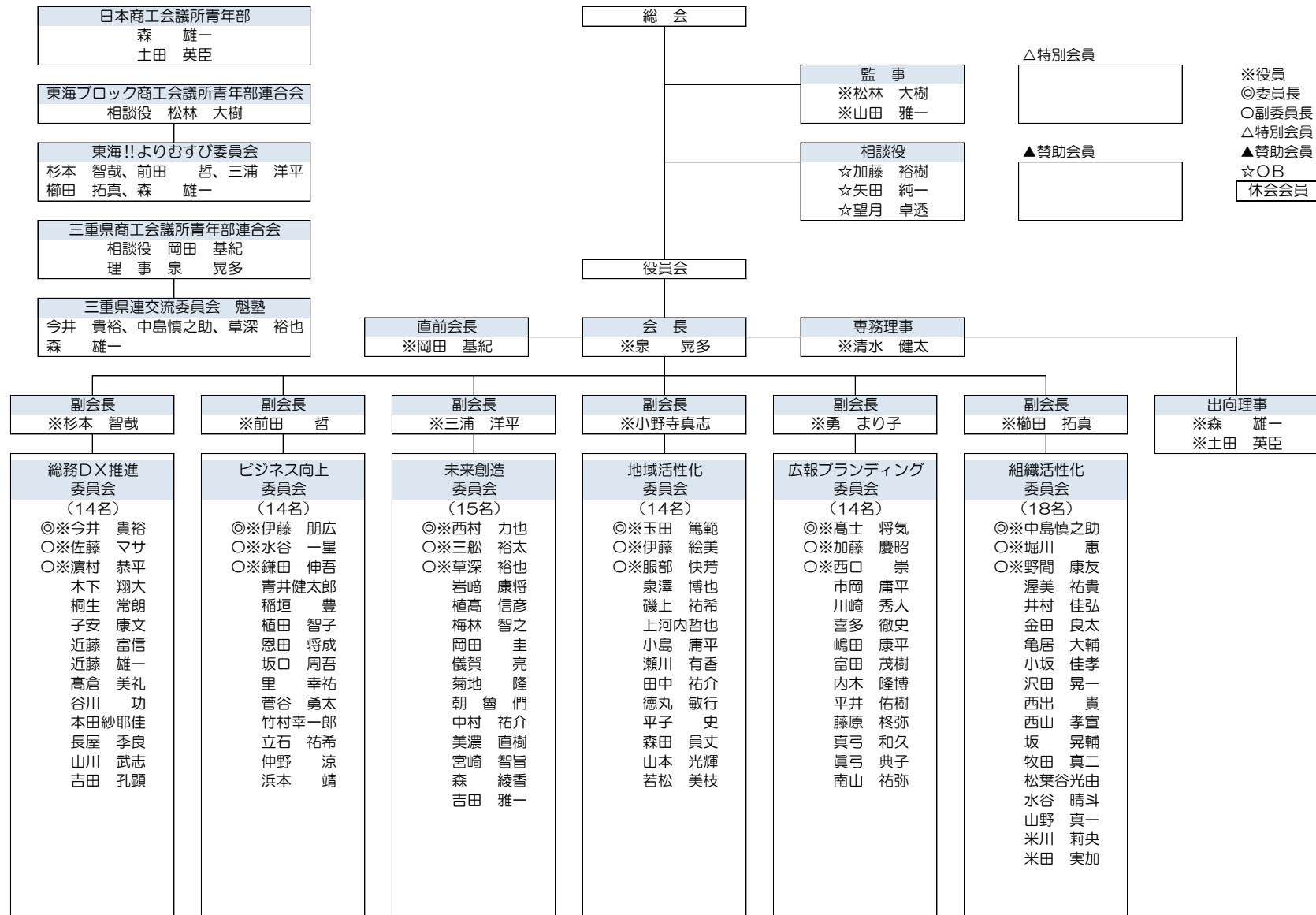
## □ 懇親会について

開催店舗		
項目	明細	金額（税込）
<input type="checkbox"/> 懇親会費		
<input type="checkbox"/>		

## 質疑應答事項記錄

## 鈴鹿商工会議所青年部（鈴鹿YEG）令和6年度 組織図（案）

(R6.3.4 現在 会員数103名)



# 事業計画書(案)

□検討事項 ■承認事項

令和6年度第【4】回役員会起案

事業名	令和6年度鈴鹿商工会議所青年部 会員名刺作成
日時	令和6年4月18日(木)
場所	鈴鹿商工会議所 通常会員総会受付時 <a href="#">地図</a>
担当	総務DX推進委員会
対象	会員名刺発注者
目的 (ねらい)	YEG会員としての名刺を作成することにより、YEGの一員であることを自覚し、分かりやすく記憶にとどめてもらう為のコミュニケーションツールとして作成する。 YEGとしての対外活動の際はもちろん、会内においても特に新入会員や例会見学者と YEG名刺を交換することでYEG活動の認知向上や新入会員増強につなげることを目的とする。
内容	100枚5,000円(税込) ※デザイン費込み ※本年度は裏面デザインは全員統一し、記載希望の項目を Googleフォームにて入力する。  <a href="#">デザイン案</a> <a href="#">裏面デザイン案</a> <a href="#">裏面記入フォーム</a>
タイム スケジュール	3月18日までにデザインを1案に定めAT審議で決定する予定 募集期間 令和6年3月20日 ~ 令和6年3月31日 (記載内容はGoogleフォームにて入力)  ※募集期間を過ぎての発注につきましては、(有)三鈴印刷と直接行って下さい。 引渡し 令和6年4月18日(木)(会員通常総会時) ※出向などの理由により早めに名刺が必要な方は個別に対応
<a href="#">R6会員名刺收支予算</a>	

■検討事項 □承認事項

令和6年度第【4】回役員会起案

事業名	令和6年度鈴鹿商工会議所青年部 会員名刺作成		
担当	総務DX推進委員会	作成者	今井貴裕

## □ 収支予算(案)

□ 支出の部		
項目	明細	金額(税別)
□ 名刺作成費	1名×¥3,600(税込)	¥3,600
□	※発注は100枚単位	
□ 名刺デザイン代		¥30,000
□		
		計
		¥33,600

## 質疑應答事項記錄

## 事業計画書(案)

□検討事項 ■承認事項

令和6年度第【4】回役員会起案

事業名	令和6年度会員手帳作成事業	
日時	令和6年4月18日(木)	
場所	鈴鹿商工会議所 通常会員総会受付時	<a href="#">地図</a>
担当	総務DX推進委員会	
対象	YEG会員及びCOB会員・県下YEG	
目的 (ねらい)	常に携帯出来る会員手帳を作成することにより、会員相互のコミュニケーションの円滑化を図るとともに、各方面でのYEG活動の一助とする。	
内容	<p>商工会議所青年部「綱領」・「指針」、商工会議所青年部の歌「伸びゆく大地」、会長所信、2023-2027中期ビジョン、歴代会長、組織図、令和6年度収支予算書、令和5年度委員会活動の説明、委員長所信、鈴鹿YEG会則、鈴鹿YEG慶弔規定、鈴鹿YEGOB会会則、会員の氏名、会員番号、血液型、所属委員会(役職)、事業所、事業内容、所在地、TEL&amp;FAX、生年月日、メールアドレス、趣味、携帯電話、入会年度、年間スケジュール、月間予定表、入会年度別会員名簿、卒業年度別会員名簿会員経歴表(所属委員会等の記録)、商工会議所青年部の現状(設置数等)、県内事務局連絡先、AT(エンジエルタッチ)ログインまでの流れ等を記載する。</p> <p>また、本年度ではいつでも簡単に会員手帳を確認できるように ATにも会員手帳の情報を掲載する。</p> <p>※2023-2027中期ビジョンを掲載する。(会長所信の次ページ)</p> <p>※ナンバリングをし、管理する。※OB会員は事業所情報のみ記載</p>	
	<a href="#">個人名簿記入フォーム</a>	
	<a href="#">記入結果シート</a>	

タイム スケジュール	<p>青年部メンバーへは第2回役員会承認後ATにて『令和6年度個人名簿記入Googleフォーム』を添付し、手帳情報の入力を依頼する。</p> <p>募集方法はATによるスケジュールで行い、本年度は全会員にGoogleフォームから記入いただく。</p> <p>募集期間:令和6年2月8日(水)～令和6年2月16日(木)</p> <p>修正:(有)中村特殊印刷工業:令和6年3月8日(金)まで</p> <p>1次校正:総務広報委員会で確認(第3回委員会)</p> <p>修正:(有)中村特殊印刷工業:令和6年3月25日(月)まで</p> <p>全メンバーチェック:令和6年3月25日(月)～令和6年3月31日(日)</p> <p>修正:(有)中村特殊印刷工業:令和6年4月4日(木)まで</p> <p>最終校正:令和6年4月4日(木)</p> <p>校了:事務局確認後令和6年4月5日(金)</p> <p>AT登録:令和6年4月19日(金)～令和6年4月30日(火)</p> <p>事務局確認:随时</p> <p>最終事務局確認後(有)中村特殊印刷工業へ入稿。令和6年4月5日(水)</p> <p>ナンバー記入:(有)中村特殊印刷工業にて表紙印刷時印字)</p> <p>令和6年4月18日(木)第48回通常会員総会にて配布</p> <p>※ナンバーを事前に決めておき、名札と一緒に渡す。</p> <p>※レイアウト・表紙デザイン検討中</p>
---------------	---

[R6会員手帳収支予算書](#)

■検討事項  承認事項

令和6年度第【 4 】月役員会起案

事 業 名	令和6年度会員手帳作成事業		
担 当	総務DX推進委員会	作成者	今井貴裕

## □ 収支予算(案)

□ 収入の部		
項目	明細	金額(税込)
□ 委員会予算	300部(ナンバー印字込)	¥400,000
□		
□		
□		
□		
□		
□		
□		
□		
□		
□		
□		
	計	¥400,000

□ 支出の部		明細	金額(税込)
□ 会員手帳作成費	300部(ナンバー印字込)		¥399,300
□	青年部会員 110部		
□	OB会員 145部		
□	他単会 11部		
□	(桑名・四日市・亀山・津・上野・名張・松阪・伊勢・鳥羽・尾鷲・熊野)		
□	事務局 4部		
□	来賓・役員 13部		
□	予備 17部		
□ 予備費			¥700
		計	¥400,000

## 質疑応答事項記録

# 事業計画書

□検討事項

■承認事項

令和6年度第【 4 】回役員会起案

□ 事業名	広報誌チャレンジャー折込及び制作事業
□ 日 時	<input type="checkbox"/> (折込) 令和6年4月折込 <input type="checkbox"/> (制作) 令和7年4月発行
□ 場 所	<input type="checkbox"/> (折込) 鈴鹿商工会議所会報誌 4月号 <input type="checkbox"/> (制作) 令和7年度第49回通常会員総会
□ 担 当	広報プランディング委員会
□ 対 象	鈴鹿商工会議所会員企業
□ 目的(ねらい)	鈴鹿商工会議所青年部の一年間の活動を広報誌として作成し、商工会議所会報に折り込み、OB会員、鈴鹿商工会議所会員企業並びに県下YEGに鈴鹿商工会議所青年部の活動をPRし、青年部への入会募集を行う。
内容	<p><input type="checkbox"/> ①チャレンジャーVol61 折込について 広報紙チャレンジャーvol.61 (3,700枚) を令和6年/4月発行の鈴鹿商工会議所会報誌に折込する。</p> <p><input type="checkbox"/> ②チャレンジャーVol62 制作について 作成予定部数 4,200枚 A3両面(4色×4色)二つ折</p>
※記載内容は未定	
配布方法	<p>①鈴鹿商工会議所会報折込 (R7/4月号) (3,700枚) 青年部活動を商工会議所加入事業所に広く知って頂き、 今後の活動への理解や協力を促進。</p> <p>②OB、会員、県下YEG (230枚) 総会時に添付。県下YEGにはR7年度手帳とともに配布</p> <p>③会員募集用資料として活用 (270枚)</p>
□ タイムスケジュール	<p>令和6年3月31日 鈴鹿商工会議所へ納品 令和6年度4月度会報誌に折込 令和7年2月～ Vol.62 作成</p>

## □ 檢討事項 ■ 承認事項

令和6年度第【 4 】回役員会起案

事業名	広報誌チャレンジャー折込及び制作事業		
担当	広報プランディング委員会	作成者	高士 将氣

## □ 収支予算（案）

## □ 収入の部

項目	明細	金額（税込）
□ 委員会事業費		¥100,000
□		
□		
□		
□		
□		
□		
□		
	計	¥100,000

## □ 支出の部

項目	明細	金額（税込）
□ 折込料	会報折込（令和6年度分）	¥8,954
□	A3両面 2.42円（税込）×3,700枚	
□		
□ 制作代	チャレンジャーvol.62制作代	¥80,000
□	R7年2月より制作予定	
□		
□ 予備費		¥11,046
□		
		計
		¥100,000

## 質疑應答事項記錄

# 事業計画書（案）

■検討事項

□承認事項

令和6年度第【 4 】回役員会起案

□ 事業名	鈴鹿YEG ブランディングに向けての年間計画
□ 日 時	令和6年4月18日（木）～令和7年3月31日（月）
□ 場 所	各所
□ 担 当	広報ブランディング委員会
□ 対 象	鈴鹿YEG メンバー
□ 目的（ねらい）	<p>鈴鹿YEG のブランディングを高めていくため、そして、地域に深く根付いた価値ある団体へと成長するために、年間を通して鈴鹿YEG に関する発信を行う。</p> <p>委員会メンバーのみならず、全会員に当委員会の年間計画を周知いただきことで、意識統一を図り、今後のブランディング強化へつなげることを目的とする。</p>
□ 内容	<p>例会やオープン委員会での学びはもちろんのこと、渉外活動を通じた他単会、他団体との交流などにおいても積極的に参加し、交流と研鑽の中から、鈴鹿YEG のブランディングを見出し、1年を通して礎を確立していく。</p> <p>そのツールとして、これまで培ってきた各種SNSを最大限活用し、会の活動や魅力を広く多くの方々に認知いただけるよう活動を進めていく。</p>
□SNSを活用した情報発信	<p>これまで培ってきたSNSの基盤をしっかりと引継ぎ活用していく。</p> <p>Instagram、Facebookはもちろん、昨年より取り組んでいただいているTikTokの活用にもさらに注力していく。</p>
□各種渉外SNSの使い分け	
Instagram	<p>例会やオープン委員会の活動内容報告を発信。また、参加型の事業に関しては告知の場として活用。</p>
Facebook	<p>Instagramと連動して発信していく。</p>
TikTok	<p>鈴鹿YEGを広く知っていただくため、まずはメンバーの紹介などの場として、活用していく。また、例会や事業に取り組むメンバーの一面（裏側）など、活動の過程における内容も発信していく。</p>
【通年】	
総会及び例会の内容配信	
メンバーの紹介動画作成及び配信（月に5名から10名ほど、各委員会にも依頼をし、動画にてメンバー紹介を作成し、発信していく）	
【その他】	
※各種渉外活動への積極的な参加を当委員会が率先して行うことで、全体への参加喚起へとつなげていく。	